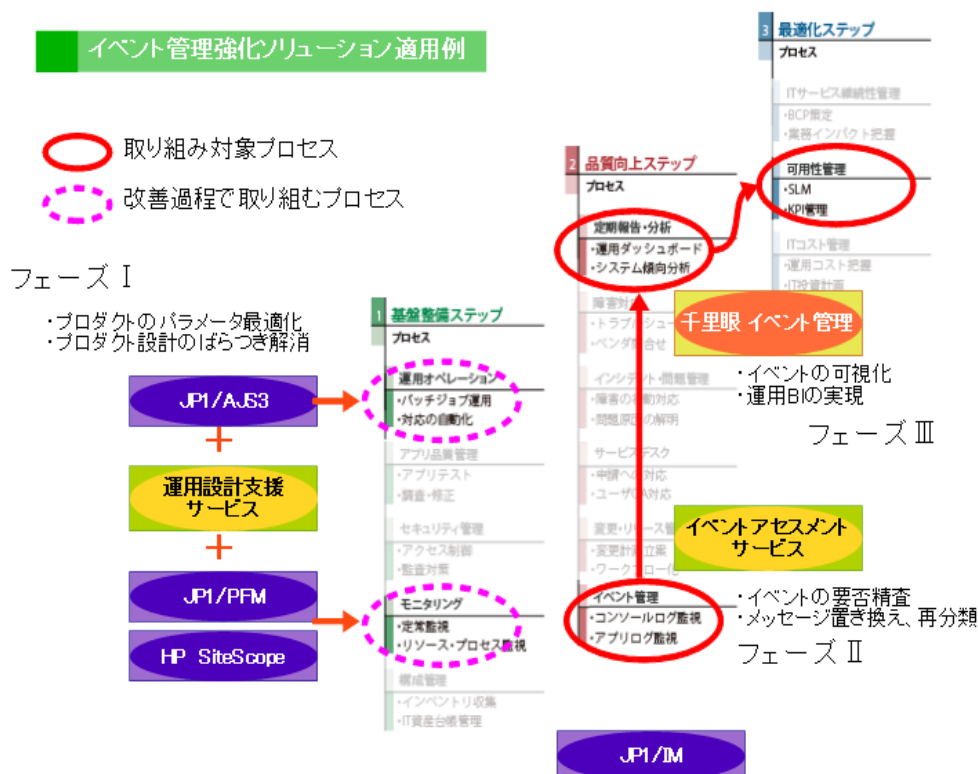


アシスト、ENISHI ソリューション第 1 弾として「イベント管理強化ソリューション」発表 ～運用管理レポートキット「千里眼 イベント管理 for JP1」を販売開始～

株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、代表取締役:ビル・トッテン、略記:アシスト)は、5月10日に発表したアシスト独自のIT運用フレームワーク「ENISHI フレームワーク」に基く、ITサービスマネジメント実践ソリューション「ENISHI」の第1弾として、「イベント管理強化ソリューション」を本日発表するとともに、その構成サービスである運用管理レポートキット「千里眼 イベント管理 for JP1」を販売開始します。

ITサービスマネジメント実践ソリューション「ENISHI」とは、「ENISHI フレームワーク」の各ステップで定義されているプロセスや、プロセス間の最適化、そしてITサービスマネジメントを改善するために必要となる設計、実装作業、ナレッジの適用など、高品質なITサービスマネジメントの実現に必要な要素をすべて包含したものです。具体的には、ソフトウェア・プロダクト、支援サービス、複数プロダクトを最適に連携させるための「サービス・キット」で構成されます。

第1弾の「イベント管理強化ソリューション」には、ENISHI フレームワークに照らし合わせた顧客企業のITサービスマネジメントの成熟度に応じて、様々な提供物が用意されています。例えば、イベント管理の課題として、システムログ監視やアプリケーション・ログ監視に取り組むためには、その前に運用オペレーション、モニタリングなどの基盤整備を行わなければなりません(フェーズ I)。運用オペレーションであれば「JP1/AJS3」(開発元:株式会社日立製作所)、モニタリングであれば「JP1/Performance Management (JP1/PFM)」や「HP SiteScope software」(開発元:米Hewlett-Packard Company)といったソフトウェア・プロダクトとともに、「運用設計支援サービス」を合わせて提供します。イベント管理から定期報告・分析へと品質向上を目指している段階(フェーズ II)であれば、イベントの要否精査やメッセージ置き換え/再分類などを含む「イベントアセスメント・サービス」、あるいは可用性管理に向けた最適化ステップを目指している段階(フェーズ III)であれば、イベント可視化や運用 BI を実現するためのサービス・キット「千里眼 イベント管理 for JP1」、といったように、各社の段階に応じたソリューションを用意しました。



「千里眼 イベント管理 for JP1」は、IT サービスマネジメントの統合管理機能(統合コンソール)を提供する JP1/Integrated Management (JP1/IM)のイベント情報を活用した統合レポート環境です。「イベント情報は集めているものの効果的に活用できていない、IT サービスマネジメントの品質向上にもっと役立てたい」との顧客からの要望に応じて、アシストが高速インメモリ BI ツール「QlikView」(開発/販売: Qlik Technologies Inc.、クリックテック・ジャパン株式会社)を利用して、直感的に見える化を実現するために、共通テンプレートや支援サービスとともにパッケージ化したサービスです。「千里眼 イベント管理 for JP1」を利用することで「システム名」などユーザ任意の切り口で分析ができるようになります。

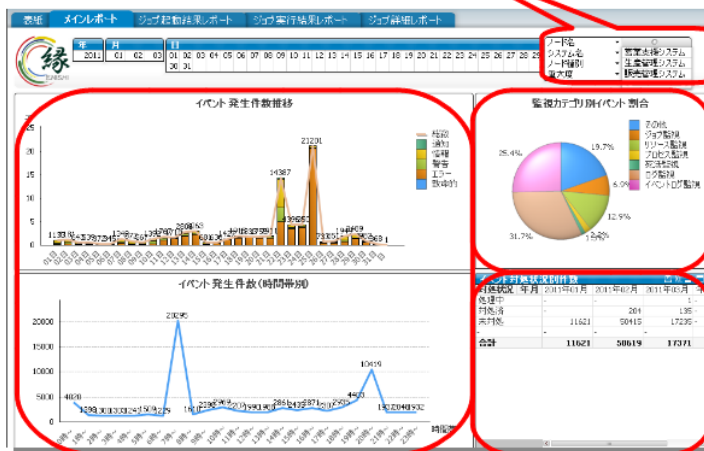


■ 千里眼 イベント管理 for JP1 画面サンプル
- JP1統合コンソールに登録された全イベントの日別 時間帯別統計の一覧 -

拡大イメージ

■フィルター選択肢

システム名や重大度など様々な視点でフィルター可能



■イベントのカテゴリ分類

イベント発生割合をカテゴリ別分類表示

■イベントの対処状況の統計リスト

■日別の発生状況と時間帯別の発生件数の統計を表示

なお、アシストでは、ENISHI 実践ソリューションとして、「イベント管理強化ソリューション」に続き、「インシデント管理強化ソリューション」、「インフラ構成管理ソリューション」、「モニタリング最適化ソリューション」も、順次発表していく予定です。

■「イベント管理強化ソリューション」について

●ENISHI 関連プロダクト

- JP1/Automatic Job Management System 3
- JP1/Performance Management
- JP1/Integrated Management
- HP SiteScope software

●ENISHI サービス・キット

千里眼 イベント管理 for JP1

(内容物) QlikView 使用权 および サポート・サービス(1年間)

運用管理レポート用サンプル・テンプレート

各種ドキュメント類

導入サービス

●ENISHI 支援サービス

- 運用設計支援サービス
 - 要件や環境、プロセス改善に向けた最適なアプローチができるように、関連製品の適用を中心とした運用設計を支援します。
- イベントアセスメント・サービス
 - 最適なイベント管理ができるように、イベントの精査、正規化、活用などの提案と支援をします。
- トレーニング・サービス
 - 導入製品などに関するトレーニングを行います。
- ドキュメント作成支援サービス
 - 設計、構築、運用に関わる各種ドキュメント類の整備を支援します。

統合運用管理ツール「JP1」の開発メーカー、日立製作所様より、下記のエンドースメントを頂戴しています。

日立製作所は、株式会社アシストの「イベント管理強化ソリューション」および、その構成サービスである「千里眼 イベント管理 for JP1」の提供開始を歓迎します。長年に渡り顧客企業のシステム運用管理の課題解決に取り組んできたアシストのノウハウを結集し体系化された IT サービスマネジメント実践ソリューション「ENISHI」と、システムの安定稼働と効率的な運用を支援する日立の統合システム運用管理「JP1」との組み合わせにより、多くのお客様のシステムにおける IT サービスマネジメントの品質向上、最適化に寄与できるものと確信しております。

株式会社日立製作所 ソフトウェア事業部
システム管理ソフトウェア本部長
石井 武夫 様

■株式会社アシストについて

代表取締役:ビル・トッテン

設立:1972年3月

社員数:820名(2011年4月1日現在)

本社:東京都千代田区九段北4-2-1

URL:<http://www.ashisuto.co.jp/>

アシストは、特定のハードウェア・メーカーやソフトウェア・ベンダーに偏らない、幅広いパッケージ・ソフトウェアを取り扱う会社です。複数のソフトウェアと支援サービスにアシストのノウハウを組み合わせ、企業の情報システムを情報活用、運用、データベースのそれぞれの分野で支援しています。アシストは、情報活用支援サービス企業 No.1 を目指して活動しています。

■ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 広報部 担当:根井(ネイ)、田口

TEL: 03-5276-5850 FAX: 03-5276-5895

E-Mail:press@ashisuto.co.jp

■「ENISHI イベント管理強化ソリューション」に関するお問い合わせ

株式会社アシスト システム基盤ソフトウェア事業部 担当:飯塚、遠藤

TEL:03-5276-5565 FAX: 03-5276-5878

E-Mail:enishi_web@ashisuto.co.jp

詳細 URL:<http://www.ashisuto.co.jp/solution/enishi/practice/>

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。